

中山 11 発走 15:45

(第65回スプリングステークス) (3歳オロン) (国際牡・牝兼用) (GII)

Table with columns for race number (11), track (中山), and various horse details including name, sex, age, and jockey.

Table showing horse statistics, including names like 'マウンテントロブソン' and 'ハレルヤボーイ', and their respective jockeys and trainers.

Table with columns for race number (11), track (中山), and various horse details including name, sex, age, and jockey.

Table showing horse statistics, including names like 'マウンテントロブソン' and 'ハレルヤボーイ', and their respective jockeys and trainers.

Table titled 'スタツフ予想' (Stable Hand Prediction) showing predicted outcomes for various horses.

馬番連勝オッズ (午前10時現在) - Table showing odds for various horses.

馬番連勝オッズ (午前10時現在) - Table showing odds for various horses.

馬番連勝オッズ (午前10時現在) - Table showing odds for various horses.

馬番連勝オッズ (午前10時現在) - Table showing odds for various horses.

馬番連勝オッズ (午前10時現在) - Table showing odds for various horses.

馬番連勝オッズ (午前10時現在) - Table showing odds for various horses.

本紙の見解

デビューから二連勝のロードクエストだが、新録2歳Sの内容は出色。ほとんど馬なりで上がり32秒8を記録し、後続に4馬身差。その日の古馬一千万特別に出走していても間違いなく勝っていた。前走のホープフルSは、久々中山二千、さらにはスロー、外を回るロスが重なったもの。好仕上がりドレッドノートが相手。【単有望】

Table with columns for race number (11R), track (中山), and various horse details including name, sex, age, and jockey.

勝って皐月賞へ。ロードクエストは前走で土がついたが、スローの後方から大外を回って2着ながら中身は...

条件好転のクエスト

3連複 41011, 11011, 71011, 31011, 1410, 4710, 3410

Table with columns for race number (11R), track (中山), and various horse details including name, sex, age, and jockey.

十分の間隔あいたが動き良好。強敵の待っ皐月賞に向けてこはきつちり勝ちたい。

以展開

前走で先行策を取った馬が多くスローは考えにくい。マイネルは速い流れでも行けばしぶとい。ロードは力で追い込む。

Table with columns for race number (11R), track (中山), and various horse details including name, sex, age, and jockey.

戦、道中やや窮屈なところに入った印象も。スムーズならマウンテントロブソンは2戦目...

相本の見解

前回のロードクエストは乗り込み量も一歩。道中スムーズではなかったが、スパートも強引すぎた。今回は再鍛錬に近い調教をこなした体感が大きくなった。

Table with columns for race number (11R), track (中山), and various horse details including name, sex, age, and jockey.

相本の見解 - Additional text related to the horse's performance and training.

マウンテントロブソン (侮れぬ) - 渡邊道手。小倉・牧場・美浦と輪送が続いたので稽古はこれでOKだ。動いてもいい。GIIの今はメン、バもそろそろの前走のように一気にまくる形だ。さすがに敵しそが、うまく流れに乗って行ければ、ハレルヤボーイ (連下級) - 田村師。馬場を考慮して前走で連だぶん最後詰め奇られた前走だが、着差以上に強い内容だった。中山での未勝利Vがバクッと大きかったし、千八も守備範囲。権利を取りたい。

アドマイヤモラル (小差) - 上原師。血統的にはマイナリス系だが、前走もスムーズに折り合ったし距離は大丈夫。切れというよりジワジワ脚を伸ばすタイプ。何か本番への権利というより、何となく本番への権利。横田助手。テンションの上がりやすい馬だが、前走は馬具を工夫した効果がきめん。どんな競馬もできるセンスの良さが、あり、ここでもの気持。モウカッテル (ここまで) - 日高助手。間隔が詰まるので追い切りは軽め。具合は変わらずだが、前走が力負け。また適性もハッキリしない現状で。ブレイヤーサムソン (入着級)

相本の見解 - Additional text related to the horse's performance and training.

相本の見解 - Additional text related to the horse's performance and training.

**グリーンチャンネル解説者**  
**黒津 紳一** 休み明けのホープフル  
**松原 正行** Sは②着に敗れたが、一  
 回の距離延長十コーナーナ  
 4回の競馬にもしロッドク  
 対応して見せたロッドク  
 エスト。やはり決め手は  
 一級品、状態も前走以上  
 で巻き返しは必至。

**血が騒ぐ山野浩一**  
 ずっと大きな期待を集めているウ  
 イクトワルビサダが、最有力な  
 駒と想われていたジュエラーもチ  
 ュリッパ賞を惜敗して重賞勝ち  
 を果たせなかった。とはいえ、3  
 歳を迎えたウイクトワルビサダ  
 のはなかなかの好調で、驚異的な  
 のは1世代の産駒だけで今年の種  
 こも勝負強さを発揮しそうだ

無敗馬(2勝以上の成績)  
 22年ローズキングダム3 ④着  
 サライズプリンセス2 ④着  
 24年アルフレッド3 ②着  
 バンザイ2 ②着  
 26年アークスプレ3 ②着  
 サクラエール2 ①着  
 27年カタサンプラック2 ①着  
 リアルステイブル2 ②着  
 ミュゼスタラン2 ②着  
 水馬名の下の勝利数。○内は人気  
 ョンを上げないように最終追い  
 切りはソフトな調整だったが、  
 今回はしっかりと攻めたことが  
 できて、池添騎手も2度乗って  
 もらった。感觸はつかんでくれ  
 と思う。先を見据えた仕上げた  
 が、勝って本番へ臨みたい。  
 ①下レッドノータス (圈内)  
 ②矢作師先週は重かったが、  
 直前の動きは良かった。休ませ  
 て馬体も良くなったので、結果  
 を出して本番へ向かいたい。

**中山 10R** TMイチ推し 十分に乗り込んで動きもいい 万全

17R 1600 1000 800 600 200 脚いろ

①マウントロ小ダ良 1600 69.3 53.9 38.4 12.1 ⑦一杯道併  
 6栗坂助手 561 409 一馬なり

10南BW箱助 手 69.7 54.1 39.7 13.5 ⑥強めに併  
 17南BW箱助 手 54.7 39.7 12.3 ④前道併  
 (三未勝スウィフトレド強めの内併入)

☑馬体にメリハリが効き動きもシャープ。本格化。【A】

牡馬ランキング28位に頑張っており、それも重賞でがっぽり賞金を獲得してはならないのだから、いかに次々と勝ち上がっていか産駒を送り出しているかがわかる。そしてジュエラーのように入着賞金を稼いでいる馬も多く、馬券でいえば複勝、ワイドは最適血統だ。マウントロブソンは最近の産駒で長すのディープインパクト産駒でこも勝負強さを発揮しそうだ

中山11R 馬単

1	29.1	10.1	10.1	344	298	43.7	1	1997	1	713	1	89.9	1	139	1	159	1	121	
2	98.8	2	35.5	2	3329	2	425	2	121	2	2219	2	150	2	475	2	464	3	138
3	125	3	40.9	3	1664	3	768	3	134	3	1051	3	2853	3	293	3	464	3	138
4	70.0	4	23.4	4	998	4	688	4	89.9	4	1816	4	1175	4	—	4	464	4	80.2
5	293	5	227	5	2219	5	4994	5	1175	5	1536	5	—	5	1426	5	2853	5	344
6	425	6	464	6	2497	6	6658	6	1051	6	—	6	1664	6	19.7	6	1248	6	1331
7	39.1	7	11.0	7	665	7	624	7	—	7	1248	7	1248	7	102	7	229	7	41.3
8	166	8	68.4	8	3995	8	—	8	363	8	3995	8	3329	8	487	8	499	8	246
9	38.9	9	332	9	—	9	4994	9	499	9	2497	9	2853	9	665	9	1997	9	249
10	11.4	10	—	10	1051	10	240	10	25.0	10	1536	10	713	10	100	10	147	10	24.8
11	—	11	9.4	11	1175	11	369	11	49.4	11	2219	11	1175	11	3.8	11	199	11	40.1

②ハレバヨ南W箱 ⑧1.1 64.5 49.7 36.2 12.6 ②一杯道  
 3栗坂助手 548 407 131馬なり併

10南BW箱助 手 69.4 53.8 39.8 14.0 ⑥馬なり先  
 16南BW箱助 手 64.8 50.1 36.3 12.8 ④強めに先  
 (三未勝カルメニェス一杯の外を走って1勝先着)

☑軽く仕掛けてしっかり先着。調教駆けらしい動き。【B】

③アドマイヤ南W箱 68.2 52.1 38.5 13.5 ⑦馬なり先  
 25南BW箱助 手 73.9 57.7 42.7 13.7 ⑧馬なり  
 3南BW箱助 手 65.9 51.6 39.1 13.6 ⑧馬なり  
 10南BW箱助 手 70.0 54.7 40.2 13.3 ⑦馬なり  
 16南BW箱助 手 69.8 53.3 38.8 13.0 ⑦馬なり併  
 (三未勝ジョウナンライズ馬なりの内を走って併入)

☑稽古駆けらしくスピード感満点。引き続き好調。【B】

④マイネル南W箱 68.5 54.0 39.9 13.2 ⑧馬なり先  
 9南BW箱助 手 71.5 55.4 39.8 12.5 ⑨馬なり先  
 16南BW箱助 手 70.4 54.5 39.5 12.9 ⑧馬なり

☑終い重点にシャープな伸び。走りのリズムが良。【A】

⑤モウカッテル 栗坂 見習 50.0 37.3 13.0 一杯道併  
 16栗坂助手 547 410 140馬なり

☑中1週で軽めの調整。上積みは望めない。【C】

⑥プレイヤー南W箱 56.2 40.2 13.1 ⑦馬なり  
 13南BW箱助 手 54.2 39.2 13.0 ⑧馬なり  
 16南BW箱助 手 53.5 38.3 12.8 ⑦馬なり

☑かみなくスムーズに加速。馬体に厚みがある。【B】

⑦ミッキーロケット 栗坂 助手 52.1 38.0 12.7 一杯道併  
 6栗坂助手 595 440 145馬なり 9栗坂助手 517 375 126 杯道先  
 13栗坂助手 596 435 145馬なり 16栗坂助手 509 373 127 未決め先

(三未勝セネッティ杯半騎先着)

⑧ブランスシ南W箱 ⑧4.2 68.9 54.6 40.9 13.5 ⑥強めに  
 6南BW箱助 手 57.6 42.0 12.8 ⑤馬なり  
 9南BW箱助 手 69.3 54.4 40.1 12.8 ③末一杯先  
 13南BW箱助 手 59.1 42.3 13.3 ③馬なり  
 16南BW箱助 手 69.5 54.0 39.8 13.3 ⑧馬なり併  
 (古500斤トライアコンコード強めの内を走って併入)

☑時計は地味でも走る気は最近が一番。立て直した。【B】

⑨ケンホファヴァル 栗坂 助手 50.4 37.4 12.9 強めに併  
 17栗坂助手 542 396 128馬なり

☑この馬にしては遅いタイムだが、気配は悪くない。【C】

⑩ロードクエスト 美坂 助手 58.8 43.0 13.5 馬なり  
 24南BW箱助 手 67.8 52.3 39.0 13.7 ⑦馬なり併  
 2南BW箱助 手 69.0 53.2 38.7 13.3 ⑦馬なり併  
 5南BW箱助 手 68.4 53.9 39.9 13.1 ⑧馬なり先  
 10南BW箱助 手 51.6 38.0 12.1 ④強めに併  
 13南BW箱助 手 70.3 54.1 40.1 13.5 ⑥馬なり  
 16南BW箱助 手 69.8 53.2 38.7 12.5 ⑦直強め

☑ここ目標に十分すぎる乗り込み。バネが効き万全。【A】

⑪ドレッドノータス 栗坂 助手 53.1 38.7 12.6 一杯道併  
 2栗坂助手 530 383 124 杯道併 6栗坂助手 613 445 143馬なり  
 9栗CW良武 豊 ⑧1.3 65.2 51.1 38.1 12.8 ⑦一杯道併  
 16栗坂助手 514 373 124強めに併  
 (古1000斤トライアコンコード杯を走って1勝先着)

☑休み明けで急仕上げ感はあるが、直前の動き上々。【B】

☆関東所属ジョッキー特別リーディング☆

順位	騎手名	連対率
①	内田博	47.1
②	戸田博	47.1
③	田中	47.1
④	吉田	47.1
⑤	栗坂	47.1
⑥	藤田	47.1
⑦	柴田	47.1
⑧	萩原	47.1
⑨	横山	47.1
⑩	吉田	47.1

☆関西所属ジョッキー特別リーディング☆

順位	騎手名	連対率
①	ルメー	47.1
②	Mデム	47.1
③	川武	47.1
④	池田	47.1
⑤	吉田	47.1
⑥	小牧	47.1
⑦	島田	47.1
⑧	藤原	47.1
⑨	小藤	47.1
⑩	太	47.1

(3月13日まで)

土曜日はトレンセン残り日から観戦。中山競馬は日曜日から、いつもと違う行動は、年のせい戸惑いが隠れません。年々、前走は最後方から馬込み、狭いスペースうまく縫って来ましたが、末脚全開とはいっていません。4走前で見えていたように、位置取りにこだわりはありません。牝馬同士なら地力断然、1着ついで勝負。好

⑫Rはダイワイン、完全仕位から前走は、完全に仕掛け遅れとなった前走は、参考外と言って良い一戦。重賞戦を前走は掲げ板を外したの、その前走は、素直に久々の好馬、素直に一枚上の存在。巻き返しで、こちらも1着つけ。

**発見の馬**  
 小木曾大祐

27年ロソギガンティア  
 26年ロソギガンティア  
 25年ロソギガンティア  
 24年ロソギガンティア  
 23年ロソギガンティア  
 22年ロソギガンティア  
 21年ロソギガンティア  
 20年ロソギガンティア  
 19年ロソギガンティア  
 18年ロソギガンティア  
 17年ロソギガンティア  
 16年ロソギガンティア  
 15年ロソギガンティア  
 14年ロソギガンティア  
 13年ロソギガンティア  
 12年ロソギガンティア  
 11年ロソギガンティア  
 10年ロソギガンティア  
 9年ロソギガンティア  
 8年ロソギガンティア  
 7年ロソギガンティア  
 6年ロソギガンティア  
 5年ロソギガンティア  
 4年ロソギガンティア  
 3年ロソギガンティア  
 2年ロソギガンティア  
 1年ロソギガンティア

11R3 連複 上位1~25%

71011	6.5
11011	8.3
17101	9.5
41011	17.1
47101	17.7
17101	20.1
14101	20.9
21011	25.9
31011	27.8
27101	28.4
37101	30.7
1417	32.4
12101	38.4
13101	40.0
47101	40.5
81011	44.1
14111	48.1
27101	56.2
24101	56.6
34101	65.5
78101	66.5
18101	77.1
127101	77.4
37111	78.0
137101	83.8

今年には順当に収まるはず、弥生賞が12頭立てでスプリングSが11頭立て。こんなところか？と思ったら、昨年と同じようなもの(弥生賞11頭、スプリングS12頭)だった。それ以前に両レースが12頭以下だったのは1991年。スプリングSの早月賞優先出走権が前年までの「5着まで」か

今年には順当に収まるはず、弥生賞が12頭立てでスプリングSが11頭立て。こんなところか？と思ったら、昨年と同じようなもの(弥生賞11頭、スプリングS12頭)だった。それ以前に両レースが12頭以下だったのは1991年。スプリングSの早月賞優先出走権が前年までの「5着まで」か

スプリングSが終了する、次週に「毎日杯」は残るものの早月賞に出走可能な18頭がほぼ決定する。

どのステップが最も重要なレースだったのか。年によって異なるが、過去20年の早月賞で、③着した60頭の直前Rは次のようだった。

①弥生賞………[779]  
 ②スプリングS………[664]  
 ③若葉S………[303]  
 ④共同通信杯………[303]  
 ⑤その他………[111]

桜花賞はもっと多くのルートがあったが、早月賞で快走する馬の直前レースは、ほぼ4つのレースに限定されている。

驚くのは、土曜阪神R若葉S組の健闘、かつて中山当時の97年サニーブライアンが勝ち、若葉S組が10番人気で早月賞の③着までを独占した大波乱があったが、それ以降も穴馬が隠れていたのは若葉S。

07年ウィクトリー、02年ノーリーズンが勝つなど、若葉S組は(1110121227786228)

**決まり手**  
 大川浩史

今年には順当に収まるはず、弥生賞が12頭立てでスプリングSが11頭立て。こんなところか？と思ったら、昨年と同じようなもの(弥生賞11頭、スプリングS12頭)だった。それ以前に両レースが12頭以下だったのは1991年。スプリングSの早月賞優先出走権が前年までの「5着まで」か

今年には順当に収まるはず、弥生賞が12頭立てでスプリングSが11頭立て。こんなところか？と思ったら、昨年と同じようなもの(弥生賞11頭、スプリングS12頭)だった。それ以前に両レースが12頭以下だったのは1991年。スプリングSの早月賞優先出走権が前年までの「5着まで」か

今年には順当に収まるはず、弥生賞が12頭立てでスプリングSが11頭立て。こんなところか？と思ったら、昨年と同じようなもの(弥生賞11頭、スプリングS12頭)だった。それ以前に両レースが12頭以下だったのは1991年。スプリングSの早月賞優先出走権が前年までの「5着まで」か

